

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年12月9日（月）

2 確認箇所

A L P S 処理水希釈放出設備測定・確認用設備（K4タンクエリア）周辺
（図1）

3 確認項目

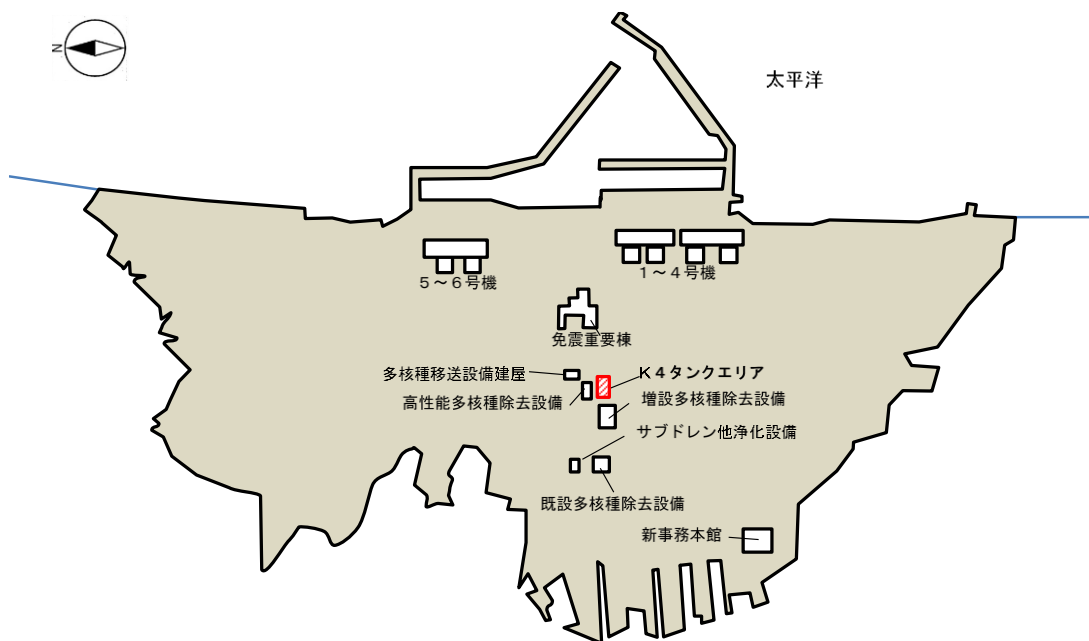
K4タンクエリア外堰拡張工事の状況

4 確認結果の概要

A L P S 処理水の測定・確認用設備からの漏えいや、意図しない放出等の異常発生に備えた対策として行われているK4タンクエリア外堰拡張工事[※]の進捗状況を確認した。（前回確認日：令和6年10月17日）

- ・外堰拡張工事が進められているK4タンクエリアの南西側では、前回確認時に実施途中だった鋼矢板の埋設が一部のエリアを除いて完了していた。（写真1）
- ・鋼矢板内側（堰内）の掘削が進められており、K4タンクエリアの南側では、掘削が計画の深さまで完了し、続いて、コンクリートの打設作業が行われていた。（写真2）
- ・外堰拡張工事にあたり、タンク周辺に敷設している配管等の損傷を防ぐために、「接触注意」と記載された足場板が設置されていた。（写真3）
- ・現場に設置されていた重機（バックホー）を確認したところ、重機の表面に日常点検結果表が掲示されており、それにより確認日当日も点検が実施されていることを確認した。また、確認した範囲では、重機からの油漏れなどの異常は見られなかった。（写真4）

※外堰拡張工事：地震等により、タンクとタンクを繋ぐ連結弁が破損してA L P S 処理水が大量に漏えいした場合に備え、堰の貯留可能量を増大させるための工事。A L P S 処理水希釈放出設備設置に係る事前了解に際して福島県原子力発電所安全確保技術検討会がとりまとめた8つの要求事項を受けて、東京電力が追加の安全対策として進めている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
外堰拡張工事の状況



(写真2)
拡張された外堰内部の状況



(写真3)
タンクエリア周辺設備の保護状況



(写真4)
重機の設置状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。